

入学時期:	4月生	学科:	上級行政科	コース:	16ヶ月	クラス	C→D
科目名:	読解(思想・文学・芸術含む)					年次:	1年次
担当者:	池田	単位:	5	授業時間:	75		

■授業概要・方法等

一般知能分野の文章理解(現代文・古文)については、600字～1300字程度の長文まで、様々なジャンルの文章にふれることで多くの実践経験を積み、論理的な読解の方法を理解したうえで、内容合致/空欄補充/並べ替えなどのどのような出題形式においても一題2分程度で正答が導けるように問題練習を行う。一般知識分野の思想/文学/芸術分野については、一般常識として知っておくべき事項に加えて詳細な内容について学ぶ。論作文については、書き方や考慮すべきポイントを学び、模擬試験で実践して書く力を鍛錬する。

■学習・教育目標及び到達目標

- ・一題2～3分で文章理解(正答率50%以上)を確実に解くことができる。
- ・思想/文学/芸術分野の標準的問題(正答率60%以上)を解くことができる。
- ・模擬試験の論作文添削においてB判定以上がとれる。

■成績評価方法および基準

- ・出席 50%
- ・校内模擬試験の論作文提出 25%
- ・到達度確認テスト 25%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

■教科書

- 『上級国語テキスト4月 I・II』(本校独自)
- 『上級国語テキスト11月 I・II・III』(本校独自)
- 『思想・芸術テキスト』(本校独自)
- 『文学テキスト』(本校独自)
- 『論作文の書き方』(本校独自)
- 『上級国語過去問』(本校独自)

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【国語】

時数	内容
1 ～ 4	古代ギリシャの思想/西洋の近代思想/西洋絵画史/上級国語テキスト4月I
5 ～ 9	功利主義/社会契約説/文学史(上代)/上級国語テキスト4月I

10	～	14	プラグマティズム／実存主義／日本絵画史／文学史(中古)／上級国語テキスト4月Ⅰ
15	～	19	諸子百家の思想／儒学の流派／西洋建築史／文学史(中世)／過去問演習
20	～	24	近世日本の思想／西洋音楽史／文学史(江戸)／過去問演習
25	～	29	近代日本の思想／現代の思想／文学史(近代)／文学史(現代)／過去問演習
30	～	34	過去問演習／上級国語テキスト4月Ⅱ
35	～	45	過去問演習／上級国語テキスト4月Ⅱ
46	～	50	古代ギリシャの思想／西洋の近代思想／西洋絵画史1／上級国語テキスト11月Ⅰ
51	～	55	功利主義／社会契約説／西洋絵画史2／上級国語テキスト11月Ⅰ
56	～	60	プラグマティズム／実存主義／日本絵画史／上級国語テキスト11月Ⅰ
61	～	65	諸子百家の思想／儒学の流派／西洋建築史／上級国語テキスト11月Ⅱ
66	～	70	近世日本の思想／西洋音楽史／上級国語テキスト11月Ⅱ
71	～	75	近代日本の思想／現代の思想／上級国語テキスト11月Ⅲ

■履修にあたっての注意事項

文章理解については毎回予習すべき問題を指定するので必ず解いてくること。

■その他